

ピロリ外来のご案内

当院では日本ヘリコバクター学会感染症認定医による診療を行っています。

ピロリ菌は正式にはヘリコバクター・ピロリという細菌で胃内に生息します。一度ピロリ菌に感染すると、年齢とともに胃粘膜の萎縮（胃の老化）が次第に進んでいき、強い胃粘膜の炎症が持続して、胃がんの発生病リスクがより高くなることが判明しています。また、ピロリ菌の感染者は、未感染者に比べて胃がんのリスクが10倍以上も高いと報告されているため、ピロリ菌の除菌が必要です。

保険診療でピロリ菌を調べる場合は、まずは胃内視鏡検査で萎縮性胃炎や胃潰瘍・胃がんなどがなければ確認します。



<胃内視鏡所見>



正常胃粘膜



ピロリ菌現感染胃粘膜
UBT(+)症例 鳥肌胃炎

○ピロリ菌の検査方法

当院では尿素呼気試験法を用いてピロリ菌に感染しているかどうかの検査を行います。尿素呼気試験法は診断薬（錠剤）を服用し、服用前後の呼気を集めて診断する精度の高い診断法で、主流の検査法のひとつです。ピロリ菌感染診断用装置の導入により、即時に感染結果がわかり治療に進みます。当院のピロリ外来受診者のうち、陽性者は53.8%でした（2021年3月迄）。



ピロリ菌感染診断用装置



担当医

院長 坂本嗣郎

日本ヘリコバクター学会感染症認定医
日本外科学会専門医・指導医
日本消化器外科学会専門医・指導医
日本消化器病学会専門医・指導医
日本内視鏡外科学会技術認定医
医学博士

○ピロリ菌の除菌治療

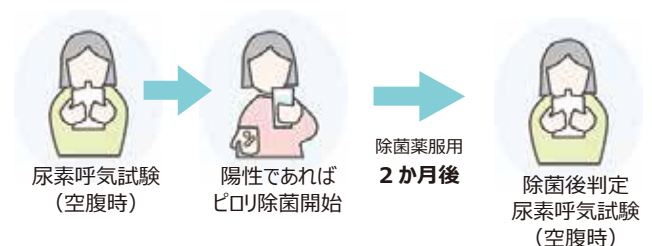


ピロリ菌の除菌治療には、胃酸の分泌を抑制するお薬と2種類の抗生物質の3つの薬が用いられ、この3種類の薬を1週間服用します。当院の一次除菌成功率は92%です。二次除菌で100%の方が除菌できています（2021年3月迄）。

○除菌薬服用後の判定検査

除菌薬服用後、胃の中に本当にピロリ菌がないのを知ることがとても大切です。なかには一度で除菌できない場合もあります。除菌後の判定検査を受診し、ピロリ菌の有無を確認しましょう。また、除菌後胃がんの発生をフォローアップする為、除菌後の胃内視鏡検査が重要です。

～呼気検査から除菌後判定の流れ～



診察は予約制となりますので、事前にご連絡ください。

予約用電話 **048-788-2489**

（対応時間 月～金曜日 8:30～17:00 / 土曜日 8:30～12:00）



ご存じですか？

ヘルスリテラシー Part 5

「ヘルスリテラシー」とは、健康のための意思決定に必要な情報を入手、理解、評価、活用する力といわれています。

特定健診・特定保健指導とは？

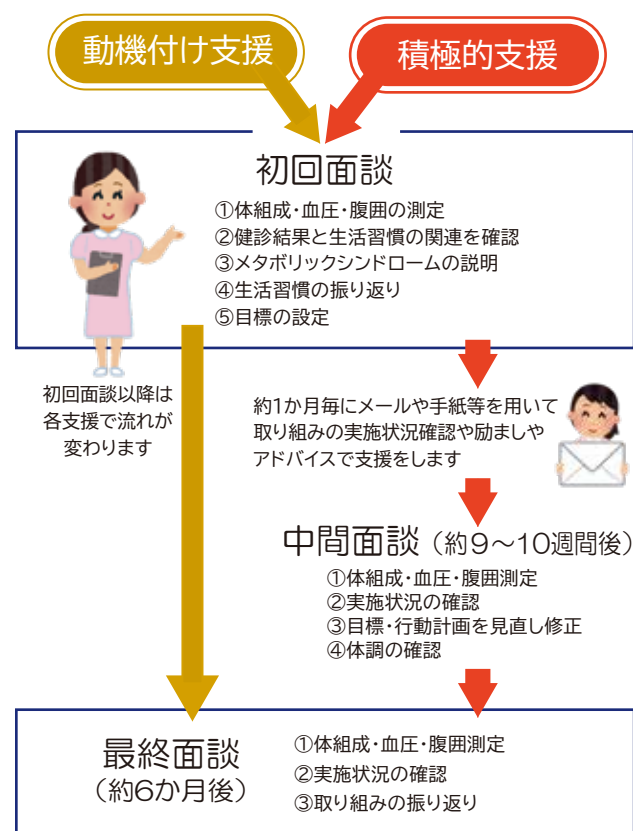
今回は特定健診・特定保健指導についてお話しします。特定健診は40歳から74歳までの方を対象に、メタボリックシンドロームに着目した健診を行います。特定保健指導では、特定健診の結果から生活習慣病の発症リスクが高く、生活習慣の改善による生活習慣病の予防効果が多く期待できる方に対して生活習慣を見直すサポートをします。

● 特定保健指導の対象者の判定基準

A 腹囲	B BMI
男性 85cm 以上 女性 90cm 以上	腹囲は基準未満だが BMI 25 以上
① 血圧 収縮期(上) 130mmHg 以上 または 拡張期(下) 85mmHg 以上	
② 脂質 中性脂肪 150mg/dl 以上 または HDLコレステロール 40mg/dl 未満	
③ 血糖 空腹時血糖 100mg/dl 以上 または ヘモグロビンA1c 5.6% 以上	
④ 喫煙歴 ①～③のリスクに1つでも該当すれば リスクとしてカウントします	
A に該当し①～④が	B に該当し①～④が
リスク 2つ以上は 積極的支援 1つは 動機付け支援	リスク 3つ以上は 積極的支援 1～2つは 動機付け支援

● 特定保健指導の流れ

※実施施設によって実施内容が異なる場合があります。



日本人の死亡原因の約6割を占める生活習慣病。積極的に特定健診・特定保健指導を活用し、生活習慣を見直してみませんか。

※特定健診の受診、特定保健指導に関するお問い合わせは、ご自身が加入している健康保険組合へお願いします。

○服薬中のものについては、医療保険者による特定保健指導の対象としません。

○前期高齢者(65歳以上75歳未満)は、積極的支援の対象となった場合でも動機付け支援とします。

参考文献 1)厚生労働省 特定健診・特定保健指導について
<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000161103.html>
 2)特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた手引き(第3.2版)
<https://www.mhlw.go.jp/content/12400000/000735512.pdf>
 3)特定保健指導について
<https://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-12401000-Hokenkyoku-Soumuka/0000099071.pdfw.go.jp>

編集後記

保健師によるヘルスリテラシーについての連載は今回でPart⑤となります。これまでの掲載は右記のQRコードよりご覧いただけます。

今後も感染症対策に取り組み、安心安全な診療・健診を実施すべく職員一同努力して参ります。



広報誌「カルナ」

医療法人社団 阿部会 **アルシエクリニック**

〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町 2-1-1

ドック・健診予約 **048-640-6561**

外来診察予約 **048-788-2489**

(電話対応時間 月～金曜 8:30～17:00 / 土曜 8:30～12:00)